

②② 大人はまず どうサポート すべき？

No.22-1

子どもの成長に合わせて、
大人が段階的にサポート
していくことが大事



うまホと学ぼう! ネット利用 ②②



大人はまずどうサポートすべき？

一緒にサイトを閲覧

うまホ 子どもはネットデビューを、大人はどうサポートしていけばいいのかな。
県教育庁生涯学習課 そうだね、ネット利用を自転車の運転に例えると分かりやすいかな。まずは三輪車から始まって、次に補助輪付きの自転車、そして補助輪なしで大人が手を添える。そうして初めて一人乗りできるよになるよね。ネット利用も同じで、子どもの成長に合わせて、大人が段階的にサポートしていくことが大事なんだ。

うまホ けっこう慎重にスタートするんだね。
生涯学習課 そうだね。でもコミュニケーション能力や判断力が十分備わっていない段階で会員制交流サイト(SNS)などを使ったら、トラブルにつながりかねない。徐々にステップアップしていく。

「体験期」。子どもが▽日常の約束や決まり事を守る▽危険だと思ふことがあったら大人に相談する▽ネット上には有害サイトや誤った情報もあると心得る▽個人情報を大切にすることができるなら、子ども向け検索サイトなどを一緒に見ることから始めてみるというよ。

No.22-2 「体験期」

● STEP 1 「体験期」 インターネット利用開始 “見るだけ”

ここでは、「体験期」の子どもが次の段階に必要な力（オンラインコミュニケーション能力）を4つの要素（「能力（スキル）」「知識」「倫理」）に区分して紹介します。



<「体験期」の子どもが、次の段階に進むために必要な力>

能力（スキル）	●機器の基本操作ができる ●情報の信ぴょう性を確認することができる ●健康や学習時間に配慮し、節度のある使い方ができる
知識	●危険なウェブサイトや誤った情報などが存在することを知っている ●個人情報の大切さなど、基本的な情報の取り扱い方を知っている
倫理	●約束や決まりを守る ●危険や不安を感じたら大人に相談する
想定されるリスク	●不適切な情報への接触 出会い、暴力、恐怖、アダルト、ギャンブル、酒、タバコなど ●熱中による時間の浪費 動画、ゲーム、電子書籍、その他娯楽系コンテンツ
やり取りする範囲と対象	サイト閲覧のみ許可し、オンラインコミュニケーションを禁止する

出典：子どもたちのインターネット利用について考える研究会「オンラインコミュニケーションのモデル」
(<http://www.child-safenet.jp/>)